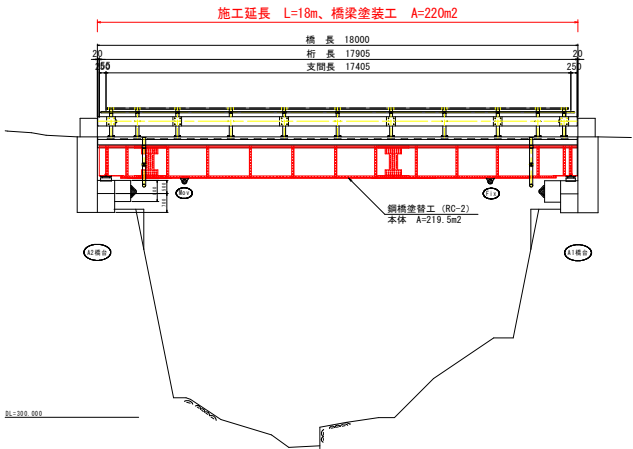
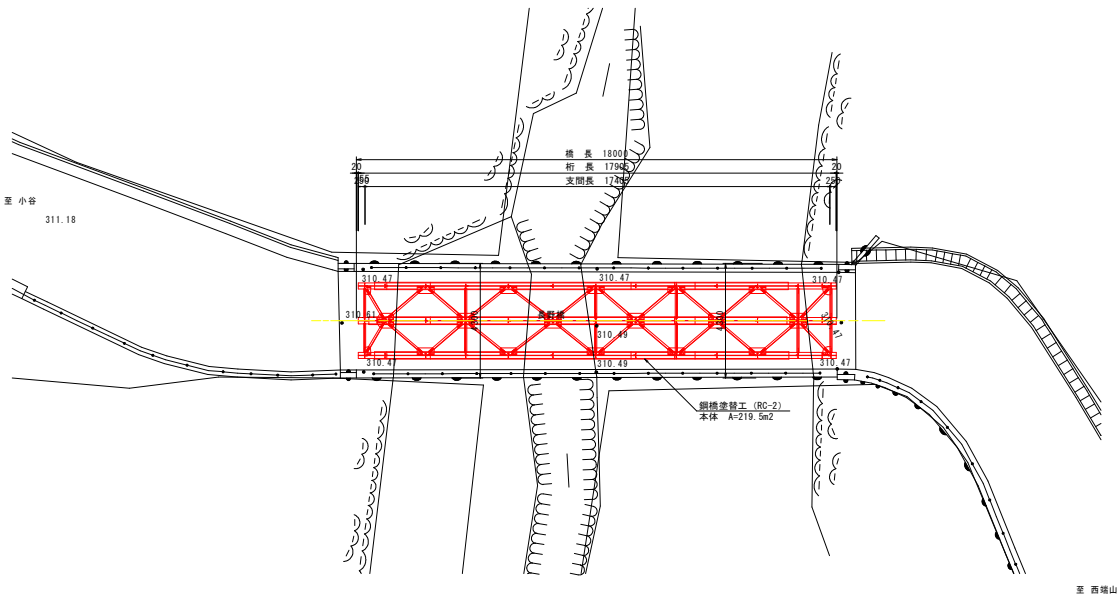


補修一般図

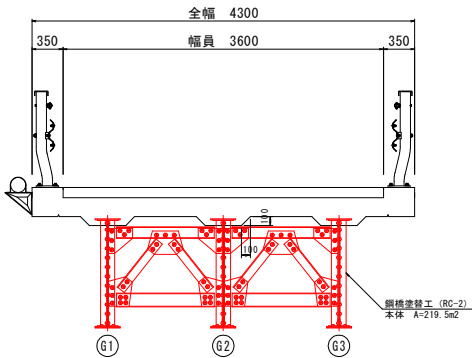
側面図 S=1:100



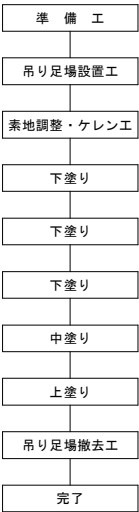
平面図 S=1:100



上部工断面図 S=1:30



(塗替え塗装工) 作業フロー



塗替塗装仕様・面積

塗装系は「鋼道路橋防食便覧 平成26年 3月／公益社団法人 日本道路協会」に示される「Rc-I」塗装系（はけ、ローラー）」とする。

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装面積 (m ²)
素地調整	2 種		219.0
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600	219.0
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	219.0
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	219.0
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	219.0
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	219.0

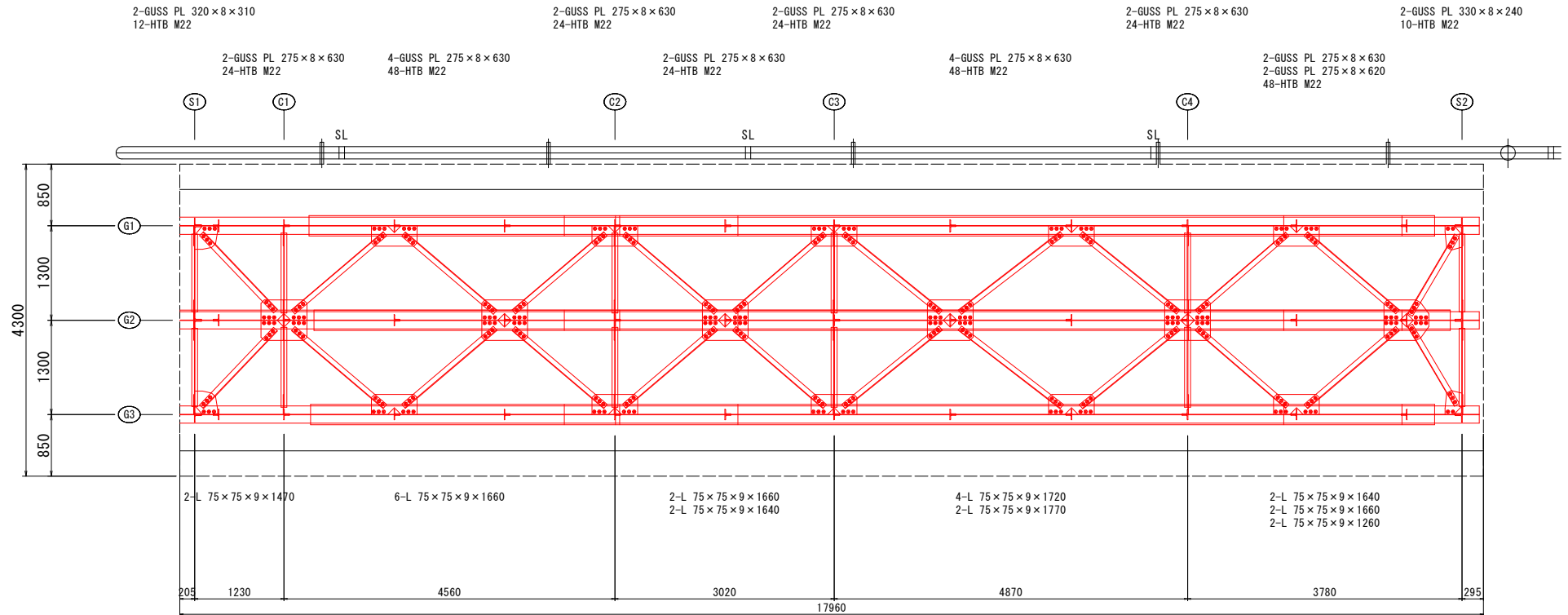
注記
1. ポルト頭部や添接板周辺は、道路橋塗装・防食便覧などに準拠して適切に処理すること。
2. 既設塗膜にはPCB及び鉛を含有しているため、すべて除去すること。
その除去は、剝離剤を用いて湿式で行うこと。

実施設計図面

工 事 名	R7馬士 小谷西端山線（長野橋） つ・半田紙屋 橋梁塗装工事（担い手確保型）
路線名等	（一）小谷西端山線（長野橋）
工事箇所	美馬都つるぎ町半田紙屋
図 面 名	補修一般図
縮 尺	図示 図面番号 1 / 4
会 社 名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部＜美馬＞

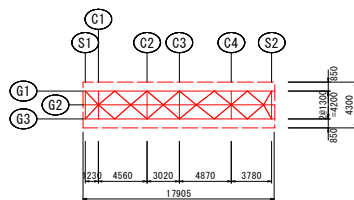
横構詳細図

S=1:30



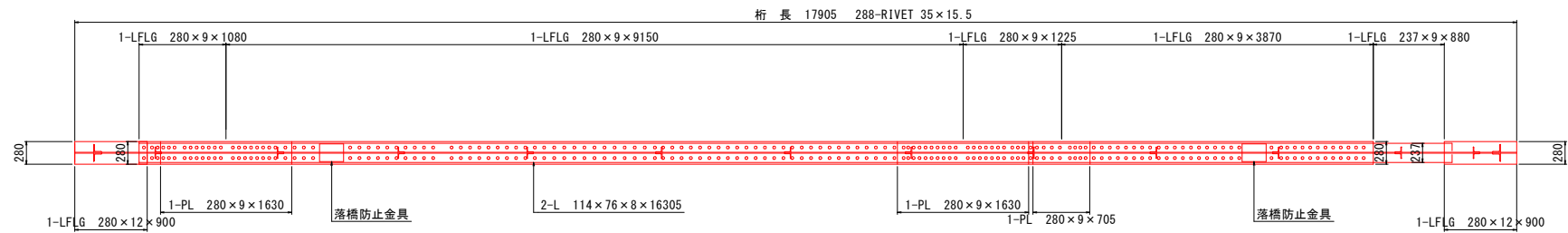
位置図

S=1:250

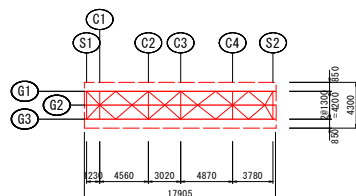


実施設計図面			
工事名	R7馬士 小谷西端山線（長野橋） つ・半田紙屋 橋梁塗装工事（担い手確保型）		
路線名等	（一）小谷西端山線（長野橋）		
工事箇所	美馬郡つるぎ町半田紙屋		
図面名	横構詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部＜美馬＞		

S=1 : 30

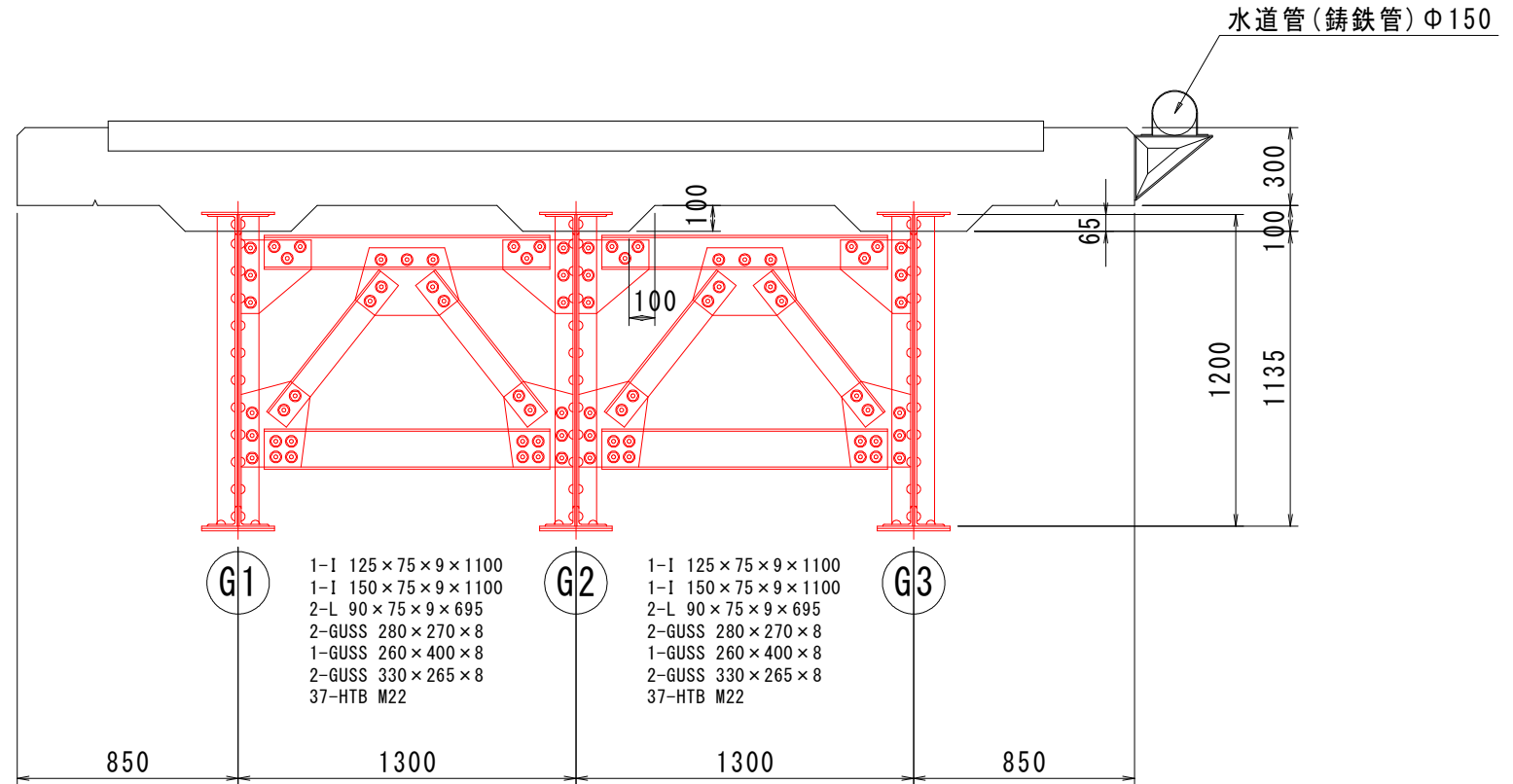


S=1 : 250

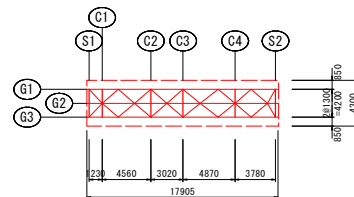


実施設計図面			
工 事 名	R7農土 小谷西端山線（長野橋） つ平田紙屋 橋梁架設工事（組手橋保型）		
路線名等	（一）小谷西端山線（長野橋）		
工事箇所	美馬郡つぎ町平田紙屋		
図 面 名	主桁詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 4
会 社 名			
事業者名	徳島西部総合農林県民農土整備部（美馬）		

対傾構詳細図 S=1:10



位置図 S=1:250

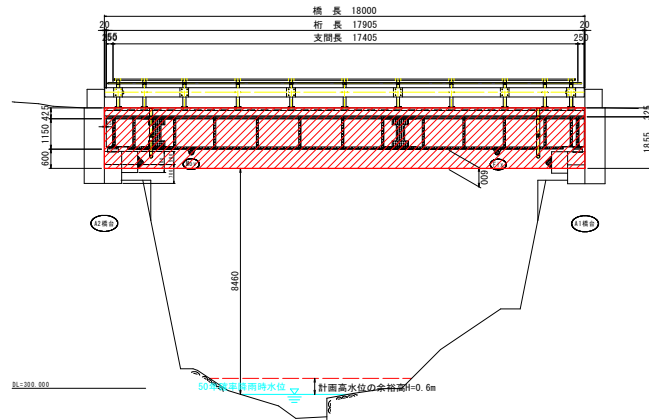


実施設計図面

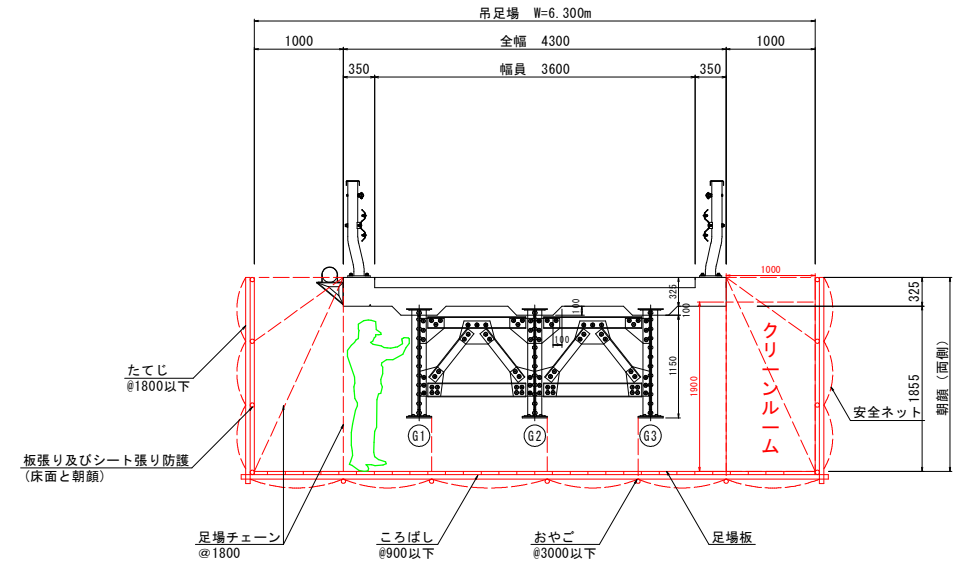
工事名	R7馬士 小谷西端山線(長野橋)つ・半田紙屋 橋梁塗装工事(担い手確保型)		
路線名等	(一)小谷西端山線(長野橋)		
工事箇所	美馬郡つるぎ町半田紙屋		
図面名	対傾構詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部<美馬>		

構造図 S=1:30

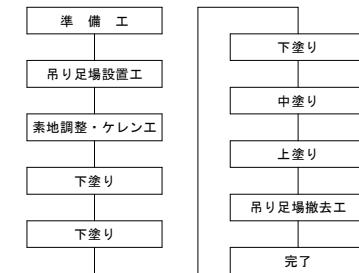
吊足場 W=6.300m



平面图 S=1:100



(塗替え塗装工) 作業フロー



＜桁下作業の施工手順＞

1. 施工準備をする。
2. 吊り足場を設置する。
3. 現地寸法等を計測する。
4. 塗替え塗装工を施工する。
5. 吊り足場工を撤去する。
6. 後片付けを行い、施工完了とする。

(注記)

1. 吊足場設置時は全面通行止めとし、前後に交通誘導員を配置する。

参考図

工 事 名	R7馬士 小谷西端山線（長野橋） つー 半田砥屋 橋梁塗装工事（指し手壁保型）	
路線名等	（一）小谷西端山線（長野橋）	
工事箇所	美馬郡つるぎ町半田砥屋	
図 面 名	施工計画参考図	
縮 尺	図示	図面番号
会 社 名		
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部＜美馬＞	

